

令和7(2025)年度 とちぎネットアンケート結果

第8回 雇用関係等のトラブルについて

1 調査目的

県民が抱える雇用関係のトラブルを把握するとともに、それ以外の様々なトラブルやその解決方法等と比較することで、今後の雇用関係施策検討の参考とするものです。
【栃木県労働委員会のホームページ】 <https://www.pref.tochigi.lg.jp/k04/work/koyou/roudouiiinkai/gaiyou.html>

(担当課:労働委員会事務局 審査調整課)

2 調査概要

(1) 調査対象者

863名（とちぎネットアンケート協力者）

(2) 調査期間

令和7(2025)年11月18日～12月1日

(3) 調査方法

電子メールにより周知・回答依頼。MicrosoftFormsにより回答

3 回答者属性

回答数 474名（回答率54.9%）

(1) 男女別内訳

性別	回答者数	構成比
男性	191	40.3 %
女性	279	58.9 %
未回答	4	0.8 %
計	474	

(2) 年代別内訳

年代	回答者数	構成比
10代	0	0.0 %
20代	7	1.5 %
30代	30	6.3 %
40代	120	25.3 %
50代	129	27.2 %
60代	121	25.5 %
70代以上	67	14.1 %
計	474	

(3) 地域別内訳

地域	回答者数	構成比
県央	235	49.6 %
県南	129	27.2 %
県北	110	23.2 %
計	474	

(注)

- (1) 調査結果に使われる「n」は、各設問に対する回答者数です。
- (2) 割合を百分率(%)で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示。四捨五入の結果、合計が100%にならないことがあります。
- (3) 図表中の語句は、表記を短縮・簡略化している場合があります。

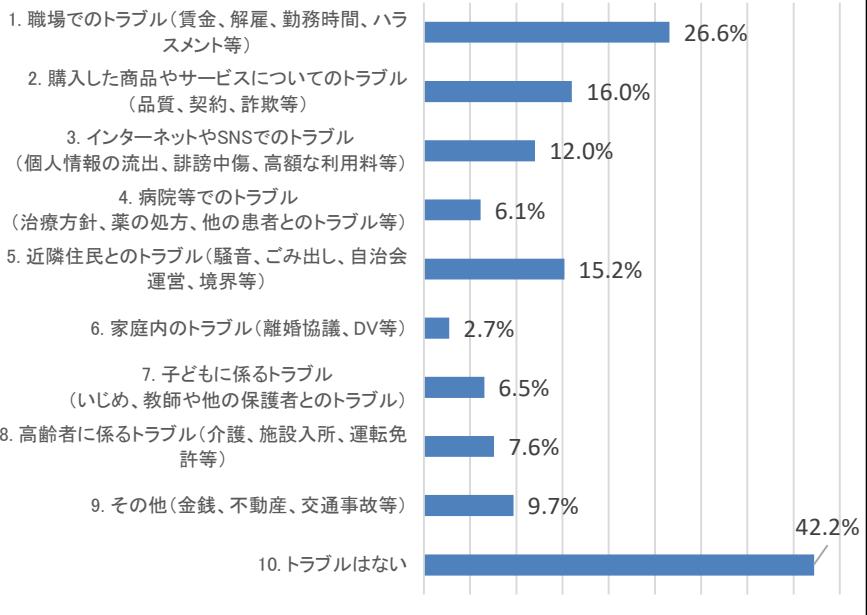
4 調査結果

問1 あなたやあなたの御家族が過去5年間に経験したトラブルを全て選択してください。

(複数回答可)

	構成比	回答数
1 職場でのトラブル（賃金、解雇、勤務時間、ハラスメント等）	26.6%	126
2 購入した商品やサービスについてのトラブル (品質、契約、詐欺等)	16.0%	76
3 インターネットやSNSでのトラブル (個人情報の流出、誹謗中傷、高額な利用料等)	12.0%	57
4 病院等でのトラブル (治療方針、薬の処方、他の患者とのトラブル等)	6.1%	29
5 近隣住民とのトラブル（騒音、ごみ出し、自治会運営、境界等）	15.2%	72
6 家庭内のトラブル（離婚協議、DV等）	2.7%	13
7 子どもに係るトラブル (いじめ、教師や他の保護者とのトラブル)	6.5%	31
8 高齢者に係るトラブル（介護、施設入所、運転免許等）	7.6%	36
9 その他（金銭、不動産、交通事故等）	9.7%	46
10 トラブルはない	42.2%	200

(n = 474)

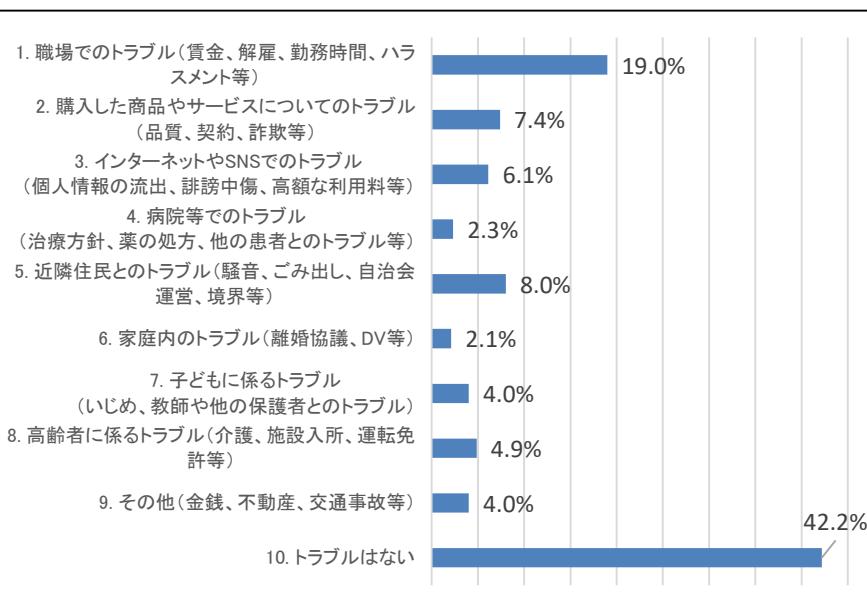


問2 問1で選択したトラブルの中であなたがもっとも重大と考えるトラブル（重大トラブル）は何ですか。

(1つ回答)

	構成比	回答数
1 職場でのトラブル（賃金、解雇、勤務時間、ハラスメント等）	19.0%	90
2 購入した商品やサービスについてのトラブル (品質、契約、詐欺等)	7.4%	35
3 インターネットやSNSでのトラブル (個人情報の流出、誹謗中傷、高額な利用料等)	6.1%	29
4 病院等でのトラブル (治療方針、薬の処方、他の患者とのトラブル等)	2.3%	11
5 近隣住民とのトラブル（騒音、ごみ出し、自治会運営、境界等）	8.0%	38
6 家庭内のトラブル（離婚協議、DV等）	2.1%	10
7 子どもに係るトラブル (いじめ、教師や他の保護者とのトラブル)	4.0%	19
8 高齢者に係るトラブル（介護、施設入所、運転免許等）	4.9%	23
9 その他（金銭、不動産、交通事故等）	4.0%	19
10 トラブルはない	42.2%	200

(n = 474)

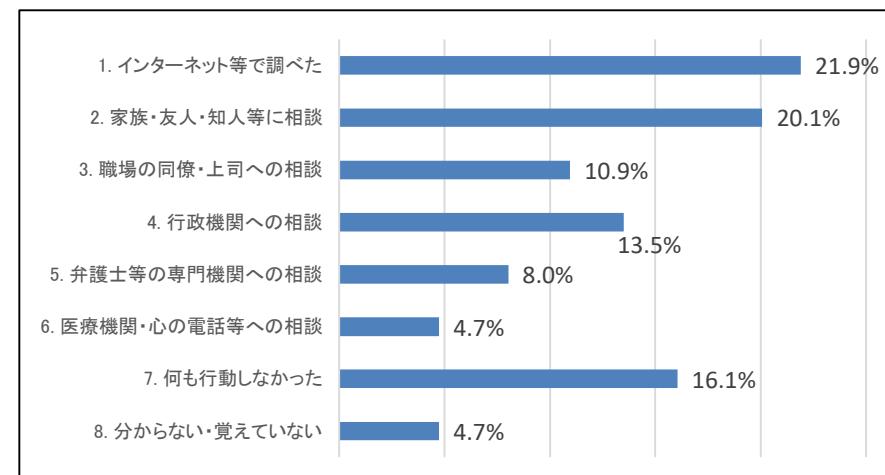


問3（問2で選択肢1～9を選んだ方にお聞きします。）

問2で選択した重大トラブルについて、解決のためどのような対応をとりましたか。

(1つ回答)

	構成比	回答数
1 インターネット等で調べた	21.9%	60
2 家族・友人・知人等に相談	20.1%	55
3 職場の同僚・上司への相談	10.9%	30
4 行政機関への相談	13.5%	37
5 弁護士等の専門機関への相談	8.0%	22
6 医療機関・心の電話等への相談	4.7%	13
7 何も行動しなかった	16.1%	44
8 分からない・覚えていない	4.7%	13
(n = 274)		

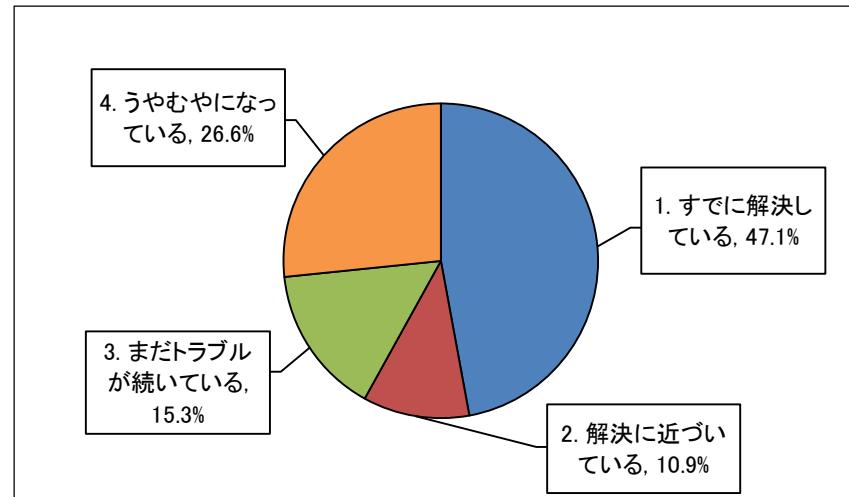


問4（問2で選択肢1～9を選んだ方にお聞きします。）

問2で選択した重大トラブルの解決状況はどのようにになっていますか。

(1つ回答)

	構成比	回答数
1 すでに解決している	47.1%	129
2 解決に近づいている	10.9%	30
3 まだトラブルが続いている	15.3%	42
4 うやむやになっている	26.6%	73
(n = 274)		



問5（問2で選択肢1～9を選んだ方にお聞きします。）

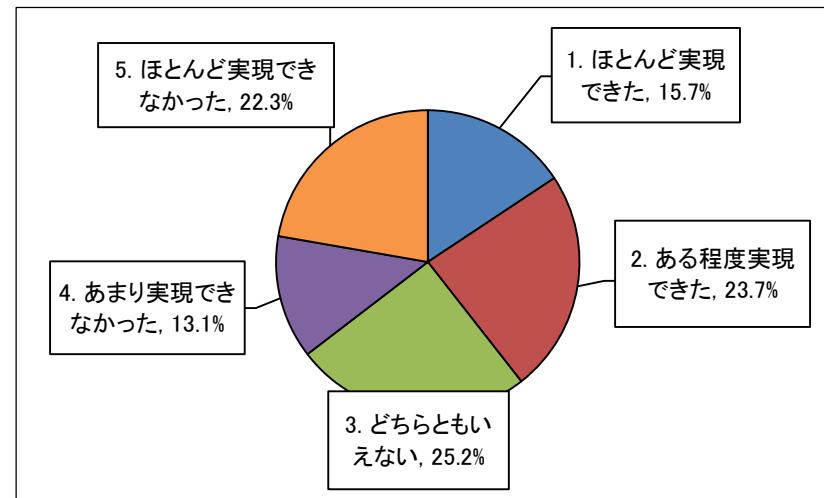
問2で選択した重大トラブルの解決までの対応全体として「あなたが一番望んでいたこと」は実現できましたか。

（まだ終わっていない場合は現在の見通し）

（1つ回答）

	構成比	回答数
1 ほとんど実現できた	15.7%	43
2 ある程度実現できた	23.7%	65
3 どちらともいえない	25.2%	69
4 あまり実現できなかった	13.1%	36
5 ほとんど実現できなかった	22.3%	61

（n = 274）



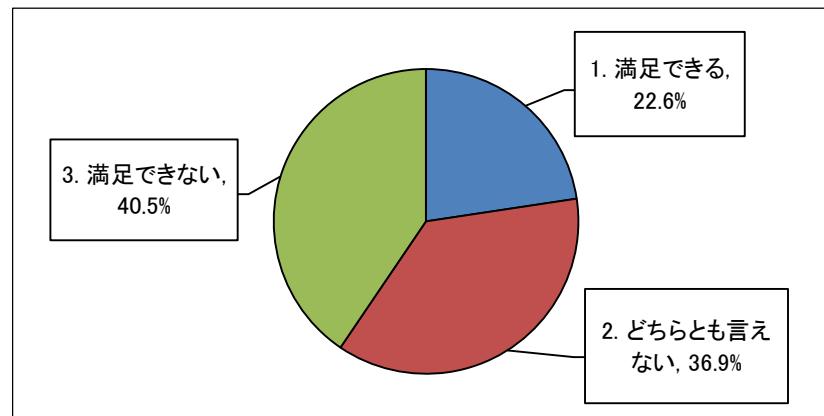
問6（問2で選択肢1～9を選んだ方にお聞きします。）

問2で選択した重大トラブルの現在の状況はあなたにとって満足できるものですか。

（1つ回答）

	構成比	回答数
1 満足できる	22.6%	62
2 どちらとも言えない	36.9%	101
3 満足できない	40.5%	111

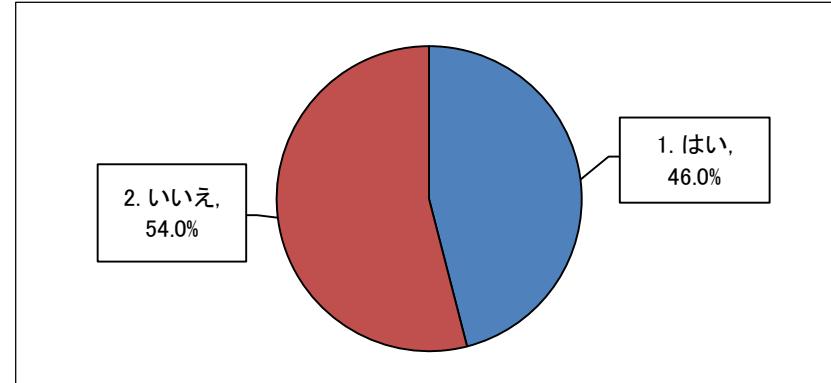
（n = 274）



問7 あなたやあなたの御家族は、過去5年間に職場でのトラブル(賃金、解雇、勤務時間、ハラスメント等)を経験しましたか。

(1つ回答)

	構成比	回答数
1 はい	46.0%	126
2 いいえ	54.0%	148
(n = 274)		

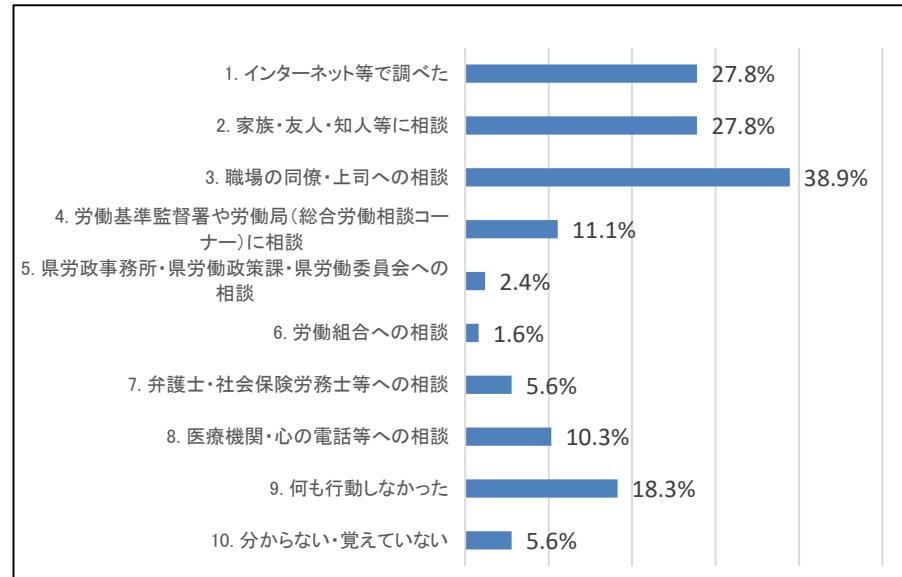


問8 (問7で選択肢1を選んだ方にお聞きします。)

職場でのトラブル(賃金、解雇、勤務時間、ハラスメント)を解決するためにどのような対応をとりましたか。

(複数回答可)

	構成比	回答数
1 インターネット等で調べた	27.8%	35
2 家族・友人・知人等に相談	27.8%	35
3 職場の同僚・上司への相談	38.9%	49
4 労働基準監督署や労働局(総合労働相談コーナー)に相談	11.1%	14
5 県労政事務所・県労働政策課・県労働委員会への相談	2.4%	3
6 労働組合への相談	1.6%	2
7 弁護士・社会保険労務士等への相談	5.6%	7
8 医療機関・心の電話等への相談	10.3%	13
9 何も行動しなかった	18.3%	23
10 分からない・覚えていない	5.6%	7
(n = 126)		

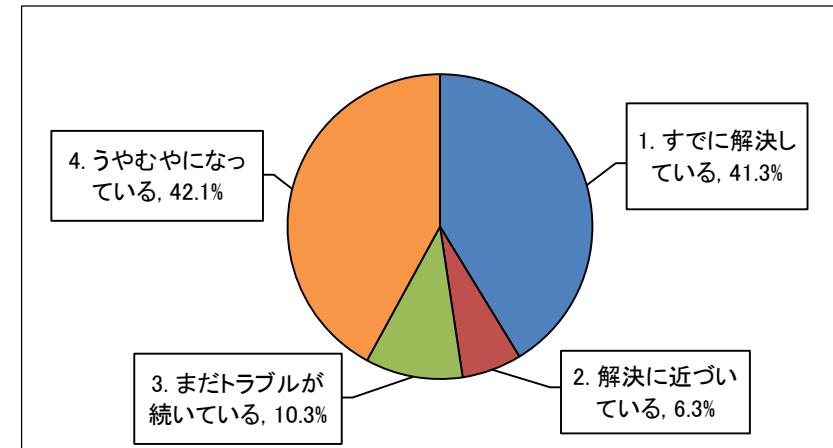


問9（問7で選択肢1を選んだ方にお聞きします。）

職場でのトラブル（賃金、解雇、勤務時間、ハラスメント）の解決状況はどのようにになっていますか。

（1つ回答）

	構成比	回答数
1 すでに解決している	41.3%	52
2 解決に近づいている	6.3%	8
3 まだトラブルが続いている	10.3%	13
4 うやむやになっている	42.1%	53
(n = 126)		



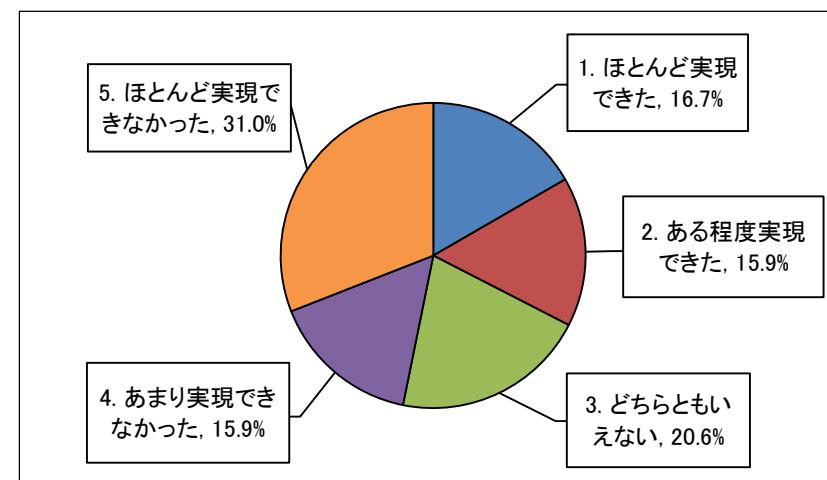
問10（問7で選択肢1を選んだ方にお聞きします。）

職場でのトラブル（賃金、解雇、勤務時間、ハラスメント）の解決までの対応全体として「あなたが一番望んでいたこと」は実現できましたか。

（まだ終わっていない場合は現在の見通し）

（1つ回答）

	構成比	回答数
1 ほとんど実現できた	16.7%	21
2 ある程度実現できた	15.9%	20
3 どちらともいえない	20.6%	26
4 あまり実現できなかった	15.9%	20
5 ほとんど実現できなかった	31.0%	39
(n = 126)		

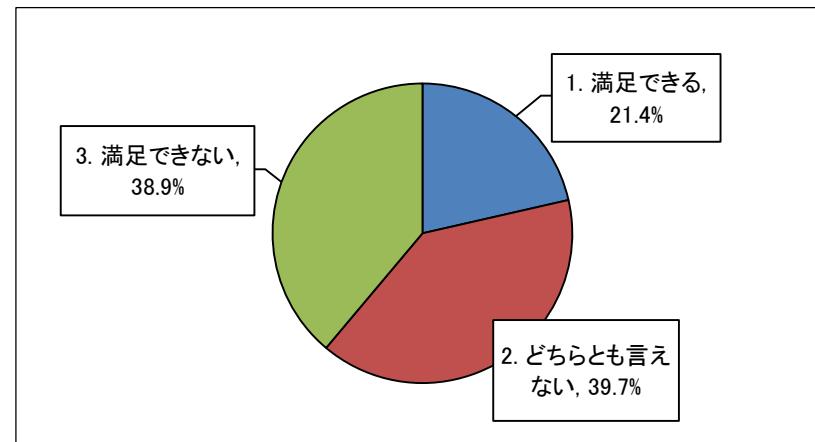


問11（問7で選択肢1を選んだ方にお聞きします。）

職場でのトラブル(賃金、解雇、勤務時間、ハラスメント)の現在の状況はあなたにとって満足できるものですか。

(1つ回答)

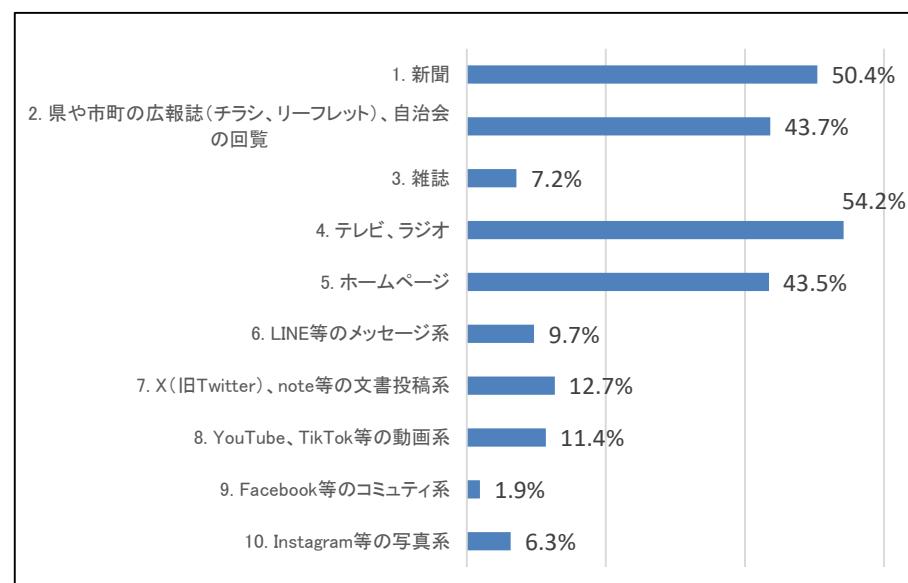
	構成比	回答数
1 満足できる	21.4%	27
2 どちらとも言えない	39.7%	50
3 満足できない	38.9%	49
(n = 126)		



問12 トラブル解決や未然防止のために、日頃の情報収集で活用する媒体、見る頻度を多い順に3つ選択してください。

(3つまで回答)

	構成比	回答数
1 新聞	50.4%	239
2 県や市町の広報誌（チラシ、リーフレット）、自治会の回覧	43.7%	207
3 雑誌	7.2%	34
4 テレビ、ラジオ	54.2%	257
5 ホームページ	43.5%	206
6 LINE等のメッセージ系	9.7%	46
7 X（旧Twitter）、note等の文書投稿系	12.7%	60
8 YouTube、TikTok等の動画系	11.4%	54
9 Facebook等のコミュニティ系	1.9%	9
10 Instagram等の写真系	6.3%	30
(n = 474)		



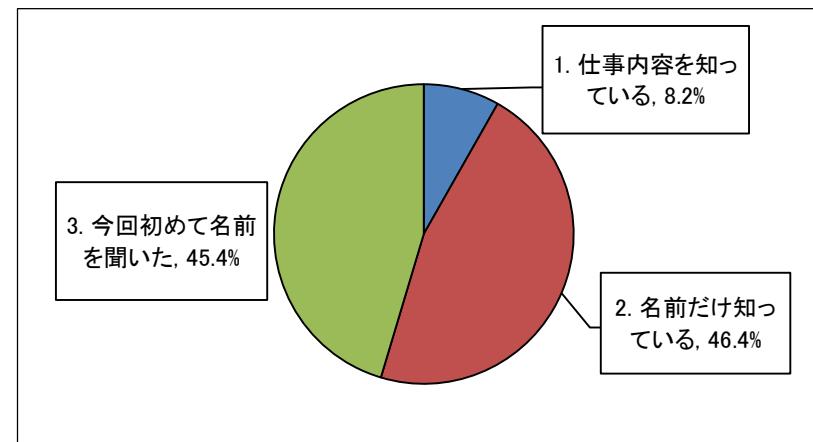
問13 労働委員会を知っていますか

【栃木県労働委員会のホームページ】 <https://www.pref.tochigi.lg.jp/k04/work/koyou/roudouiiinkai/gaiyou.html>

(1つ回答)

	構成比	回答数
1 仕事内容を知っている	8.2%	39
2 名前だけ知っている	46.4%	220
3 今回初めて名前を聞いた	45.4%	215

(n = 474)

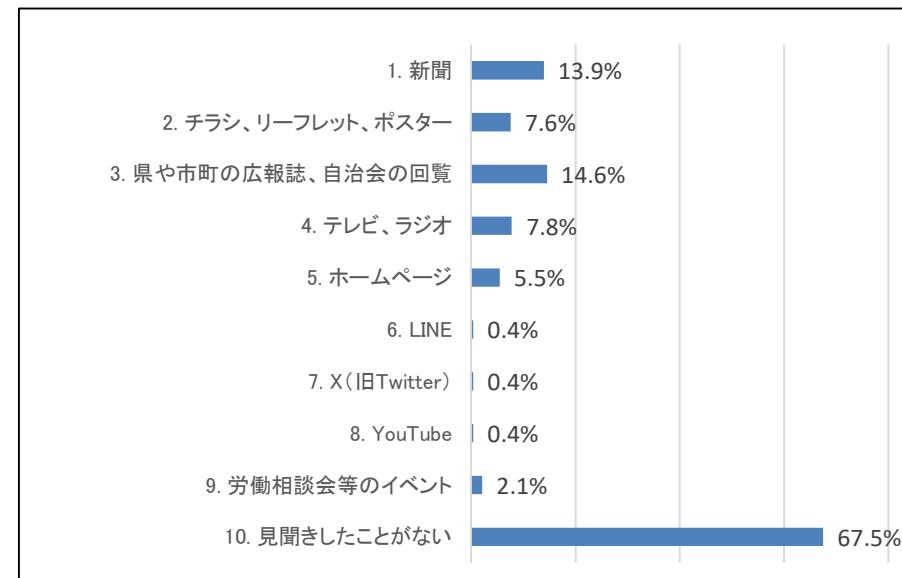


問14 労働委員会に関する広報や事業を見たり、聞いたりしたことがあるもの(媒体)を選んでください

(複数回答可)

	構成比	回答数
1 新聞	13.9%	66
2 チラシ、リーフレット、ポスター	7.6%	36
3 県や市町の広報誌、自治会の回覧	14.6%	69
4 テレビ、ラジオ	7.8%	37
5 ホームページ	5.5%	26
6 LINE	0.4%	2
7 X (旧Twitter)	0.4%	2
8 YouTube	0.4%	2
9 労働相談会等のイベント	2.1%	10
10 見聞きしたことがない	67.5%	320

(n = 474)



問15 労働委員会には、労働者と使用者の間の紛争を解決するための手段として、費用無料の「あっせん」制度がありますが、知っていますか。

※「あっせん」とは、労使関係に関する紛争について、自主的な解決が困難な場合に、

労働委員会が公平・中立な機関として労使の間に入り、お互いの主張を調整し解決のために援助することです。

(1つ回答)

	構成比	回答数
1 内容を知っている	6.3%	30
2 名前だけ知っている	18.1%	86
3 知らない	75.5%	358

(n = 474)

